



## 修了式～大谷選手から学ぶ～

本日24日(金)日の修了式をもって令和4年度の教育活動が全て終了いたしました。今日の修了式で子供たちに話した内容は以下の通りです。

昨日は6年生99人が、立派に卒業しました。6年生は「一人一人力を合わせて、もっと素晴らしい帯山西小学校にしてください。」と5年生に思いを伝えていました。もっと素晴らしい学校にするには、一人一人が力を付けることだと思います。力を付けるモデルとなる人物

はWBCで活躍した大谷翔平選手です。大谷選手は「マンダラチャート(右図参照)」という夢に対して思考を整理するツールを使っています。この「マンダラチャート」には、夢に対する目標やめあてが詰まっています。3学期の始業式で話した「目標」と「めあて」の話は覚えていますか?例えば「算数がんばる」というのは目標ですが、これをめあてにするには「算数を自学で40分間する」など、時間や回数、相手、時間などを入れることで、行動し振り返ったときに、どれくらい達成したのかがわかります。大谷選手の「体づくり」という目標に対して、「食事夜7杯朝3杯」というめあてが入っています。このように目標に対してめ

体づくり	RSQ 130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない
可動域	食事夜7杯朝3杯	下肢の強化	体を開かない	メンタルをコントロール	前でリリース
一喜一憂しない		体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる
メンタル		メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h	体幹強化
勝利への執念		人間性	運	変化球	可動域
愛される人間	計画性	あいさつ	ごみ拾い	部屋掃除	カウントボールを増やす
人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ
信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる

マンダラチャート一部抜粋

あてを立ててそれが実現するように行動するのですが、目標達成を繰り返すことで、「夢実現」に向かうことができるのです。大谷選手は「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ。」と言います。夢や目標に向かって行動することが夢実現への第一歩なのです。さらに大谷選手は続けます。「成功するとか失敗するとか僕には関係ない。それをやってみることの方が大事。」だと。大谷選手は選手としても一流ですが、人としての厚みが違います。マンダラチャートの「運」というところに「あいさつ」「ごみ拾い」「部屋掃除」など皆さんにもできるようなことをして「運」を呼び込むと言います。試合中にごみ拾いする映像はアメリカで賞賛を浴びました。そのときに大谷選手は「他人がポイッと捨てた運を拾っているんです。」と言っています。これは人としての「かくし味」と思います。

そんな皆さんに、春休み期間中の宿題を皆さんに出します。

- ①新しい学年の目標とめあてを考える
- ②人としての「かくし味」をやってみる

これはあいさつや家の手伝い、ごみをひろうなど人のためになる行動のことを言います。皆さんが力を付けてそして、新年度からまた力を合わせて帯西をもっと「わくわく」させていきましょう!

## 令和4年度もお世話になりました

今年度は、コロナ禍にありながら、教育活動を進めていくにはどうすればよいかと、職員・子供たちと知恵を出し合いながら、試行錯誤しながら取り組み、充実したものにすることができたと思います。保護者の皆様の本校の教育活動に対するご理解とご支援に厚くお礼申し上げます。また、これまで温かいご厚情をお寄せくださいました地域の皆様。本当にありがとうございました。